



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーバル

コード番号 7727 URL <http://www.oval.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理部門部長 (氏名) 昨間 英之

TEL 03-3360-5061

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,166	25.6	330	88.8	332	82.7	189	463.6
23年3月期第2四半期	4,911	4.2	175	—	181	—	33	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 227百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △74百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	8.46	—
23年3月期第2四半期	1.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,087	10,530	57.3
23年3月期	18,100	10,393	56.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 10,368百万円 23年3月期 10,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	13.5	500	△11.5	510	△16.9	300	△2.3	13.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	26,180,000 株	23年3月期	26,180,000 株
24年3月期2Q	3,775,343 株	23年3月期	3,774,743 株
24年3月期2Q	22,405,042 株	23年3月期2Q	22,407,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災以降急激に落ち込んだもののサプライチェーンの復旧に伴う鉱工業生産の回復や地上デジタル化への対応需要および省エネ型家電製品、クールビズといった節電関連特需による個人消費の回復などにより、緩やかながら持ち直しの動きを見せてきました。しかしながら欧州諸国の財政・金融不安、米国の景気や財政への懸念による円高に加え、株式市場の低迷と先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当企業グループは第1四半期に引続き、中期経営計画「オーバル フェニックス プラン 2015」に掲げた諸戦略を推進し、水ビジネス参入を目的とした4社(当社、東京計器(株)、長野計器(株)、(株)チノー)の業務提携契約の締結や震災影響で注目されるLNG市場への販促等の新市場開拓や海外システムビジネスの拡大を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は6,542百万円で前年同四半期に比べ26.4%の増加、売上高は6,166百万円で前年同四半期に比べ25.6%の増加となりました。利益面では営業利益は330百万円で前年同四半期に比べ88.8%の増益、経常利益は332百万円で前年同四半期に比べ82.7%の増益、四半期純利益は189百万円で前年同四半期に比べ463.6%の増益となりました。

事業部門別の状況については、次のとおりであります。

(センサ部門)

受注高は東日本大震災に伴う復旧需要もあり、前年同四半期比14.2%増の3,717百万円となり、売上高は受注済の太陽電池関連向けの売上が計上され、前年同四半期比23.1%増の3,739百万円となりました。

(システム部門)

海外大口案件や復旧工事対応などにより、受注高は前年同四半期比133.5%増の1,573百万円となりましたが、工期が長い案件もあり、売上高は前年同四半期比91.9%増の1,203百万円となりました。

(サービス部門)

顧客からのメンテナンス依頼はほぼ横ばいとなり、受注高は前年同四半期比0.4%増の1,237百万円となり、売上高は前年同四半期比1.7%減の1,211百万円となりました。

(その他の部門)

受注高、売上高共に前年同四半期比3.8%減の13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少の18,087百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加し、9,100百万円となりました。これは主に、現金及び預金が211百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が302百万円、原材料及び貯蔵品が152百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ147百万円減少し、8,987百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が23百万円、機械装置及び運搬具が27百万円、投資その他の資産のその他が90百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ150百万円減少し、7,556百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、3,572百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が237百万円、短期借入金が120百万円増加しましたが、未払法人税等が148百万円、その他が278百万円減少したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、3,983百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が39百万円増加しましたが、長期借入金が103百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ137百万円増加し、10,530百万円となりました。これは主に、利益剰余金が99百万円、為替換算調整勘定が18百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。ただし、今後の業績推移に応じて見直す必要が生じた場合には、速やかに公表する予定です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,144,732	1,933,341
受取手形及び売掛金	4,503,546	4,805,616
商品及び製品	538,529	495,551
仕掛品	278,490	273,894
原材料及び貯蔵品	1,019,959	1,172,529
その他	484,649	423,203
貸倒引当金	△4,034	△4,134
流動資産合計	8,965,873	9,100,002
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,576,134	5,576,237
その他（純額）	1,902,467	1,849,582
有形固定資産合計	7,478,602	7,425,820
無形固定資産	82,075	77,843
投資その他の資産		
その他	1,584,483	1,493,642
貸倒引当金	△10,110	△10,110
投資その他の資産合計	1,574,373	1,483,532
固定資産合計	9,135,051	8,987,197
資産合計	18,100,924	18,087,199

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	904,862	1,142,606
短期借入金	1,139,656	1,259,701
未払法人税等	265,668	117,071
賞与引当金	258,757	262,654
その他	1,069,729	790,757
流動負債合計	3,638,673	3,572,791
固定負債		
長期借入金	519,702	416,032
再評価に係る繰延税金負債	2,001,624	2,001,624
退職給付引当金	1,218,786	1,258,706
役員退職慰労引当金	52,024	48,063
環境対策引当金	13,801	13,801
資産除去債務	20,485	20,556
負ののれん	1,135	567
その他	241,284	224,491
固定負債合計	4,068,845	3,983,844
負債合計	7,707,518	7,556,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,000	2,200,000
資本剰余金	2,124,989	2,124,989
利益剰余金	3,570,703	3,670,553
自己株式	△402,738	△402,834
株主資本合計	7,492,954	7,592,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,410	11,456
土地再評価差額金	2,867,572	2,867,572
為替換算調整勘定	△122,358	△103,493
その他の包括利益累計額合計	2,764,623	2,775,535
少数株主持分	135,827	162,319
純資産合計	10,393,405	10,530,563
負債純資産合計	18,100,924	18,087,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	4,911,279	6,166,538
売上原価	3,120,341	4,045,384
売上総利益	1,790,938	2,121,154
販売費及び一般管理費	1,615,704	1,790,382
営業利益	175,233	330,772
営業外収益		
受取利息	1,996	1,837
受取配当金	7,172	6,977
受取賃貸料	14,505	12,512
保険返戻金	4,488	8,756
助成金収入	34,711	—
その他	8,402	13,024
営業外収益合計	71,277	43,107
営業外費用		
支払利息	14,610	14,545
手形売却損	793	—
為替差損	38,279	26,154
その他	10,958	861
営業外費用合計	64,641	41,561
経常利益	181,869	332,318
特別利益		
有形固定資産売却益	54	—
投資有価証券売却益	16	—
特別利益合計	70	—
特別損失		
有形固定資産除却損	601	279
環境対策引当金繰入額	13,066	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,065	—
特別損失合計	23,733	279
税金等調整前四半期純利益	158,206	332,039
法人税、住民税及び事業税	123,581	123,753
法人税等調整額	△2,215	△3,956
法人税等合計	121,365	119,797
少数株主損益調整前四半期純利益	36,841	212,242
少数株主利益	3,223	22,771
四半期純利益	33,617	189,470

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,841	212,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,581	△7,953
繰延ヘッジ損益	2,272	—
為替換算調整勘定	△40,614	23,679
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	△219
その他の包括利益合計	△110,957	15,506
四半期包括利益	△74,116	227,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,098	200,382
少数株主に係る四半期包括利益	△3,018	27,365

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
該当事項はありません。